

広報おおつち 11月20日号

広報おおつち

November.2012 No.547

Otsuchi 11

お知らせ版

未来の街並

～大槌高校生徒が模型制作～

11月1日（木）から、大槌町役場仮庁舎1階の待合室に大きな模型が展示されています。大槌高校1年C組の生徒が「10年後の大槌町」をテーマに2週間かけて制作したものです。

模型は、縮尺を計算しながら制作。病院や学校のほかにも、遊園地や総合運動場など多くの施設があります。また、防災のテーマとして「津波被害を最小限に抑えるまちづくり」を掲げ、海岸線に高さ8メートルの防波堤が作られています。

町長に模型の説明をした小林寿美さんは、「最初は夢のような話ばかりが膨らんで、全く現実的な模型にならなかった。それから、皆で話し合ったり、町の復興計画を読んだりしながら、なるべく実現可能な模型にした。この模型がこれからの復興に役立ってほしい」と話しました。

この模型は11月30日（金）まで展示しています。ぜひ一度足を運んでみて下さい。

